

夫婦で見つけた“生きがい”



原田 伸夫さん 原田 幸子さん

- 【出身地】 東京都
- 【就農前の職業】 会社員
- 【就農地】 河北町
- 【就農年度】 平成30年度
(H29年4月から独立就農者
育成研修で1年間研修)
- 【経営概要】 すもも90a

都会で暮らす毎日の中で、もっと「生きること」に直結した仕事、定年にとられない仕事がしたいと思うようになりました。農業なら、自分たちの親にも老後の楽しみや「生きがい」のひとつとして、作業を手伝ってもらえるのではないかと考えて農業をしよう!!と決心しました。夫(伸夫さん)の母親の出身地が山形の河北町だったこともあり、少しでも縁のある土地に、と山形県を選びました。

最初は、野菜を作りたい!!とイタリア野菜を中心に研修しましたが、畑を借りることができたことと、野菜より果樹の方が比較的経費もかからず単価が高いので収益につながりやすいすもも栽培にチャレンジすることにしました。

実際に就農してみると、収益を得るといことは簡単ではないと痛感しました。課題は次々と出てくるし、技術

的にも分からないことだらけ。今は、その壁を乗り越える努力が、楽しいと思え、人間らしい暮らしにつながっている気がします。

当面の目標は、農地を増やし、違う品種の苗木を植えることです。将来的には、当初やりたかった野菜の栽培や、加工にも取り組みたいと考えています。そして、都会の人たちにももっと山形の農産物を食べてもらえるように、売込みができればいいと思っています。

〈これから就農を目指す人へのアドバイス〉

気合とやる気がないとできない仕事です。現実には厳しい事がたくさんありますが、真剣に取り組んでいれば、周りの人は助けてくれます。様々な人にとって縁を大切にするといいことがあります。最初から理想通り出来なくても焦らず徐々に理想に近づけていきましょう。